

(様式3-2) 調査研究活動記録票(先進地視察又は現地調査に要する経費)

嬉野市議会議員

川内聖二

実施月日	令和7年7月30日(水)		
実施時間	14時00分～15時30分		
調査先	沖縄サントリーアリーナ(運動公園)		
調査所在	沖縄県沖縄市山内1丁目16-1		
調査の目的	スポーツ振興施設によるまちづくりについて		
調査先担当者	沖縄市企画部プロジェクト推進室 主査 野原沙彩氏 主事 與座玲奈氏		
内容・結果等	整備に至るまでの経緯 平成26年に前市長が1万人規模のアリーナ構想から始まった。		
	市長としては、沖縄市は米軍基地の街で素通り観光という課題、それを解決するために		
	観光誘致の起爆剤としてアリーナを造る構想に取り組んで令和3年3月に共用開始となる。		
	整備に対する課題 市民の負担にならないかという意見もでた。建設費が約二百億円で		
	最初は市民も不安に思ったが、8割が防衛省の国庫補助金を活用した。		
	そして琉球ゴールデンキングスのホームタウンとなり試合の度に約8千人の観客が県内から		
	から集まって来る。他に有名アーティストのコンサートを毎年開催している。それと大相撲で		
	は、1万人以上の入場ができた。他には駐車場の問題、8千人以上の方が集まるので新設		
	の立体駐車場が1,400台収容、運動公園内の駐車場が2,500台収容で、それでも足りないの		
	で、公共交通での来館、駐車場チケット付入場券の販売、駐車場チケットを購入した人だけ		
	駐車場を使用する。現在、市が土地を用意し民で宿泊施設を整備し、その駐車場を使		
	用する予定。 ネーミングライツの経緯 新しい取り組みとして沖縄サントリーと3年契約し、年		
	間5,000万円で進めている。		
【まとめ】 沖縄市は戦後、米軍基地の街として米兵等で栄えてきたが、それを払拭するため			
大規模のアリーナ構想を市民が不安がる中で成功させた。本市においても宿泊だけでなく、			
既存する施設等を活用し市外から人が集まる施策。公有地を活用し新しい分野で若者達が			
喜ぶ施設の企業誘致も視野に入れ、企業誘致活動を行って貰いたいと考える。			
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	パック代		59,100
	その他交通費		11,820
	合計		70,920

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。会議や研修等の資料についても整理保管すること

(様式3-2) 調査研究活動記録票(先進地視察又は現地調査に要する経費)

嬉野市議会議員

川内聖二

実施月日	令和7年7月31日(木)																	
実施時間	13時30分～15時30分																	
調査先	沖縄市市役所																	
調査所在	沖縄県沖縄市宗根町26-1																	
調査の目的	公共廃棄物の活用について																	
調査先担当者	沖縄市役所 建設部 部長 川満 輝繁 氏 建設部 東部海浜開発局長 神山直也 氏 東部海浜開発局 計画調整課長 上地竜也 氏 企業誘致担当 主査 親川大志 氏																	
内容・結果等	整備に至るまでの経緯や概要 潮流の関係で定期的な海の浚渫を行わなければならないため、残土での拠点としての機能を有する人工島建設は沖縄市の振興開発の面から非常に重要であり、最も優先的に取り組むべき重点施策の一つとして残土流用の計画が始められた。																	
	予算・財源(補助金の活用)内訳 人工島全体事業費、約848億円で補助金は平成24年度に創設された沖縄振興一括交付金で国約391億円、県約431億円市が約26億円で市は約26億円。																	
	活用方法 人工島「潮乃森土地利用計画」はビーチフロント観光拠点の形成として、																	
	①ビーチ、海浜緑地、ホテルの一体利用②大型プレージャーボート受け入れ③沖縄市ゼロカーボンシティ宣言(R3.7.19)2050年までにCO2実質排出ゼロに挑戦。																	
	今後の課題 企業誘致を着実に進めるために埋立ての早期完了及び県による地盤改良、臨海道路の整備、目標年度令和11年度まで完了。官民連携に向けた様々な仕掛けを行う。																	
	【まとめ】 沖縄県は、立地から製造業に関しての企業経営は厳しく、これまで観光業に係る事業等で雇用を創出されている。今回の人工島計画も沖縄市としては基地の街から観光の拠点として開発工事を行われているが、本市としても市外から観光で見えられる交流人口による収入が大きく、交流人口を維持するための新しい観光資源の開発も必要と考える。																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費の内容</th> <th>支払先</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費・宿泊費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>パック代</td> <td></td> <td>59,100</td> </tr> <tr> <td>その他交通費</td> <td></td> <td>11,820</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>70,920</td> </tr> </tbody> </table>			経費の内容	支払先	金額(円)	旅費・宿泊費			パック代		59,100	その他交通費		11,820	合計		70,920
	経費の内容	支払先	金額(円)															
	旅費・宿泊費																	
	パック代		59,100															
その他交通費		11,820																
合計		70,920																
上記活動に要した経費	経費の内容																	
	支払先																	
	金額(円)																	
	旅費・宿泊費																	
	パック代																	

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。会議や研修等の資料についても整理保管すること